



## 令和7年度 学校経営要綱

令和7年4月1日

新宮町立新宮東中学校

### I 学校経営の基本構想

#### (1) 学校経営の基盤

- ① 関係法規に則り、関係教育施策（新宮町「かがやきプラン」等）に基づく教育の実現
- ② 不易の教育理念や目標に加え、令和の日本型学校教育の構築を目指した教育活動の実現
- ③ これまで培われたよき校風と伝統の継承と、CSを基盤とした社会に開かれた学校づくりの実現

#### (2) 学校経営の理念

- ① 生徒たちに、よりよい教育を提供することの追求
- ② 職員の仕事に対するやりがいと働きやすさの追求

#### (3) 校訓及び学校の教育目標

##### 【校訓】

学（がく：知）  
 絆（はん：徳）  
 鍛（たん：体）

##### 【学校の教育目標】（令和7・8・9年度）

郷土“しんぐう”とつながり、矜持と志をもって、未来を生き抜く生徒の育成

#### (4) 学校の教育課題（生徒に育てたい資質・能力に対する課題）

- ア 学びの共同活動（自律的な行動、つなげる行動、支える行動）の深化
- イ 生徒会・リーダー活動のやりがいや、日常の生徒会活動の価値の感得
- ウ 地域で自分たちの力や学びを発揮し、郷土“しんぐう”に貢献しようとする意欲の向上

#### (5) 学校の経営課題（教育目標達成のための教職員・組織・家庭・地域の課題）

- ア 学びの共同活動・異学年リーダーの支え合いを促す活動の強化
- イ 指導力（特別支援・生徒指導・授業における指導技術）を高める教職員のかかわり力の向上
- ウ 郷土“しんぐう”に関する学習活動と区友会の活動意欲を高める取組の充実

#### (6) 目指す生徒像

- ア 目標の達成に向けて考え抜き、前に踏み出し粘り強く取り組むことができる生徒
- イ 「やればのびる」で成長を目指し、多様な人と柔軟に協力し考動することができる生徒
- ウ 東中生としての矜持と高い志をもって、郷土“しんぐう”で力を発揮することができる生徒

#### (7) 目指す教師像

- ア 教育の専門職としての矜持をもち、探究的な学びを、主体的に追求する教師
- イ 誰ひとり取り残すことなく愛情をそそぎ、厳しさと優しさを兼ね備えた教師
- ウ 地域や保護者の期待に応え、郷土“しんぐう”の未来を担う人財を育む教師

#### (8) 目指す学校像

- ア 「東中生の矜持」と志を育み、「やればのびる」で生徒の成長を支える学校
- イ 多様な生徒・教師・保護者・地域が安全・安心につながり、地域に愛される学校
- ウ 校舎内外にきめ細かく手が届き、安全文化が構築され、環境で人を育てる学校

## 2 教育活動の基盤

### (1) 人権教育の充実

- ① ことば（含言語環境の整備）やバイアスに重点をおいた組織的・計画的な人権（道徳）教育の促進
- ② 町の実践事例集を活用した多様性を認め合う道徳授業の更新
- ③ 「いじめゼロ宣言」をはじめとした、いじめをなくすための生徒の自主的な取組の充実

### (2) 防災教育の継続

- ① 防災の視点（「追究の視点」）に立った授業づくりによる日常的な防災教育の実施
- ② 総合的な学習の時間（1学年）や行事・訓練等における防災学習の実施
- ③ 生徒及び教職員の防災に関する知識・理解を深める取組の推進

## 3 本年度の重点

### (1) 本年度の重点目標

地域とかかわり、矜持と志を育み、社会を生き抜く力をもった生徒の育成

### (2) 重点目標達成のための「経営の重点」

#### 【重点1】 社会人基礎力を育みつなぐを深める学びの共同活動の充実

##### ① 互恵関係を深めるリレーション活動の強化

- ・多様なリレーション活動の促進
- ・リレーション活動の計画的な実施

##### ② 生徒が自律的に（自ら考え、判断し、行動）協働する活動の推進

- ・学びの共同活動や自己調整による授業づくり
- ・SNの活用の工夫
- ・朝活動の工夫

#### 【重点2】 社会人基礎力を育む生徒指導・特別支援教育の充実

##### ① 「まるでチーム担任制」の導入による生徒への発達支持的支援の充実

- ・チームによる協働的活動の強化
- ・チーム会議の推進
- ・特別支援教育に関する研修の充実

##### ② 自己有用感を高める異学年ブロック活動の充実

- ・ブロック活動の強化
- ・挑戦の時間・ひがし塾の活用
- ・自己有用感を高める取組の推進

#### 【重点3】 矜持と志を醸成する教育活動の充実

##### ① 防災の視点に立った食に関する指導の推進

- ・総合的な学習の時間による食育の指導
- ・防災・食育の視点に立った授業づくり

##### ② 東中の矜持を育む「生徒の時間」の取組の充実

- ・「生徒の時間」の生徒による主体的な運営
- ・東中の矜持について考える取組

### (3) 経営の重点に係る評価指標

経営の重点		評価指標	実績
重点1	互恵関係を深める リレーション活動	QU アンケート親和型学級数の割合、1学期比8割UP 生徒アンケート「友だちと協力するのは楽しい」3.4P	
	自律的に協働する活動	生徒アンケート「困っていることを尋ねることができる」3.4P 職員の自己評価アンケート3.4P	
重点2	「まるでチーム担任制」 による発達支持的支援	QU アンケート学級満足群の割合、1学期比8割UP 職員の自己評価アンケート3.4P	
	自己有用感を高める 異学年ブロック活動	生徒アンケート「人の役に立つ、「とても」8割以上 職員の自己評価アンケート3.4P	
重点3	防災の視点に立った 食に関する指導	食に関するアンケート「朝食の摂取率」95%以上 職員の自己評価アンケート3.4P	
	東中の矜持を育む 「生徒の時間」の取組	生徒アンケート「自分の思い、言葉で表すことができる」3.4P 生徒アンケート「地域の行事に参加している」3.2P	

校訓  
学(がく：知)  
絆(はん：徳)  
鍛(たん：体)

学校の教育目標（令和7・8・9年度）

郷土“しんぐう”とつながり、矜持と志をもって、  
未来を生き抜く生徒の育成

- 経営理念 ① 生徒たちに、よりよい教育を提供することの追求  
② 職員の仕事に対するやりがいと働きやすさの追求

【教育課題】

- 学びの共同活動（自律的な行動、つなげる行動、支える行動、互惠関係）の深化
- 生徒会・リーダー活動のやりがいや日常の生徒会活動の価値の感得
- 地域で自分たちの力や学びを発揮し、郷土“しんぐう”に貢献しようとする意欲の向上

【目指す生徒像】

- 考え抜き、前に踏み出すことができる生徒
- 多様な人と柔軟に協力し、考動できる生徒
- 矜持と志をもって郷土で力を発揮できる生徒

【目指す教師像】

- 矜持をもち、探究的な学びを追求する教師
- 厳しさと優しさを兼ね備えた教師
- 郷土の未来を担う人財を育む教師

【目指す学校像】

- 矜持と志を育み、生徒の成長を支える学校
- 安全・安心につながり地域で愛される学校
- 安全文化が構築され環境で人を育てる学校

【経営課題】

- 学びの共同活動・異学年リーダーの支え合いを促進する活動の強化
- 指導力（特別支援・生徒指導・授業における指導技術）を高める教職員のかかわり力の向上
- 郷土“しんぐう”に関する学習活動と区友会の活動意欲を高める取組の充実

本年度の重点目標

地域とかかわり、矜持と志を育み、社会を生き抜く力を持った生徒の育成

働き方改革

ICTの活用

重点1 社会人基礎力を育み、つながりを深める学びの共同活動の充実

- ① 互惠関係を深めるリレーション活動の強化
- ② 生徒が自律的に（自ら考え、判断し、行動）協働する活動の推進

重点2 社会人基礎力を育む生徒指導・特別支援教育の充実

- ① 「まるでチーム担任制」の導入による生徒への発達支持的支援の充実
- ② 自己有用感を高める異学年ブロック活動の充実

重点3 矜持と志を醸成する教育活動の充実

- ① 防災の視点に立った食に関する指導の充実
- ② 東中の矜持を育む「生徒の時間」の取組の充実

学校環境整備

信頼される学校づくり

人権教育の充実

防災教育の継続

町「かがやきプラン」

令和の日本型学校教育

校風・伝統、CS